



日差しにはまだ夏の名残りもありますが、日の長さも随分と短くなってきました。いつの間にかセミの鳴き声もコオロギの鳴き声に変わり、季節はどんどんと秋に近づいてきました。楽しかったプール遊びも終わり、少し残念そうな子どもたちではありますが、11月の運動会に向けて楽しく練習に取り組んで欲しいと思います。まだ暑い日が続いておりますので、引き続き熱中症対策に気を付けながら、子どもたちの安全を第一に考え、保育に努めたいと思います。



体操教室

15日(金) 身体測定	8日・22日(金) 午前
21日(木) 誕生会	1日・15日・29日(金) 午後
25日(月) 避難訓練	英語教室
18日(月) 敬老の日	13日・27日(水) 午前
23日(土) 秋分の日	お茶のお稽古(りんご組) 6日・20日(水)

「食べることの発達・食べることの援助」
についての研修がありました☆



言語聴覚士の山下律子先生に、食事援助のワークショップや嚥下の動画、先生の実体験を通した講義をして頂きました。発達に応じた援助の仕方や子どもたちの様子を把握すること、離乳食の進め方など再確認することができ、口腔機能の発達の段階や嚥下機能の知識を学ぶことができました。子どもたちの食事援助に活かしたいと思えます。

【10月の行事予定】

16日(月) 身体測定	24日(火) 避難訓練
19日(木) 誕生会	内科検診 (未定)

認定こども園青葉保育園

絵本を通じて食育を

読書の秋、子どもたちに絵本と食べ物との出会いを体験させてみては？ 絵本に出てくる食べ物のイメージは、ワクワクとした気持ちとともに食への関心を高めます。「食」は、生きることの基本です。絵本の世界から、実際の食べ物を見て料理を味わうことで、子どもの心の中に深く「食」が刻まれていくことでしょう。絵本を通じて食べる楽しさや作るおもしろさ、好き嫌いの克服や食事のマナーなど、「食の世界」を広げていってあげたいものです。

中秋の名月「お月見」

中秋の名月を「十五夜」ともいいます。十五夜は、秋の美しい月を見ながら収穫に感謝する日といわれ、十五夜には、15個のお団子をお供えます。お月見に欠かせないお団子は、白玉粉や上新粉で作ります。白玉粉で作るときは、豆腐を入れるとなめらかになり、子どもたちも食べやすくなります。お月様の見えるところにお団子と、秋に収穫される果物やススキを供えて、感謝と祈りを捧げましょう。

